



西洋中世学会

Japan Society for Medieval European Studies

第6回大会

2014年 6月21日・22日

同志社大学 今出川キャンパス

6月21日(土)

- 10:00~12:00 常任委員会 (寧静館5階会議室)
- 12:00 受付開始 (明德館1階1番教室前)
- 13:00~14:00 総会—会員のみ (明德館1階1番教室)

自由論題報告 (明德館1階1番教室)

- 14:00 菊池 智子 (神戸大学 研究員) 司会: 高田京比子 (神戸大学)
中世ヨーロッパにおけるユダヤ人儀礼殺人と聖体祭儀
—1255年リンカンのヒューの事例—
- 14:45 古川 萌 (京都大学大学院) 司会: 小池寿子 (國學院大学)
芸術庇護としての吊い—ヴァザーリ『芸術家列伝』における
エピタフ、墓碑、追悼—
- 15:30 河野 雄一 (慶應義塾大学大学院)
エラスムスにおける寛恕と限界 司会: 山内志朗 (慶應義塾大学)
—時間的猶予における改善可能性—
- 16:30 田辺 めぐみ (帝塚山学院大学 非常勤)
時禱書の性別 司会: 鼓みどり (富山大学)
—『ピエール2世の時禱書』をめぐって—
- 17:15 羅 太順 (京都大学大学院) 司会: 江川 温 (大阪大学)
マックス・ヴェーバーの中世国家論
—レーエン封建制を手掛りに—
- 18:30より 懇親会 (京都平安ホテル、会場より徒歩10分)



6月22日(日)

- 9:00 受付開始 (明德館1階1番教室前)
- ポスター・セッション (扶桑館1階104番教室)
※詳細はホームページの「ポスター・セッション報告要旨」をご参照ください。
- シンポジウム関連特別展示 (扶桑館1階105番教室)
「さわって体験 羊皮紙と中世写本」
※詳細はホームページの「シンポジウム関連特別展示『さわって体験 羊皮紙と中世写本』」をご参照ください。

シンポジウム 11:00~16:30 (明德館1階1番教室)

「西洋中世写本の表と裏—写本のマテリアリティと西洋中世研究—」

コーディネーター: 松田 隆美 (慶應義塾大学)

趣旨説明 松田 隆美 報告

- 11:10 西間木 真 (埼玉県立大学 非常勤)
コディコロジー (写本学) の予備知識—断片 (fragment) を例に—
- 11:40 八木 健治 (羊皮紙工房)
羊皮紙から見る中世写本
- 13:30 岡崎 敦 (九州大学)
文書情報の保存と管理—書き留める、写す、共有する—
- 14:00 駒田 亜紀子 (実践女子大学)
中世写本の生成・受容・伝承と彩飾研究
- 14:30 松田 隆美 (慶應義塾大学)
写本のパラテキストと俗語文学作品のコンテクスト
- 15:15 報告者間での意見交換
- 15:35 全体討論

両日ともどなたでも参加できます。

大会参加費: 会員 1,000円 / 非会員 2,000円

参加申込みは、下記のホームページから。

西洋中世学会事務局

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
 慶應義塾大学 研究室棟 244A 神崎研究室内
 Tel: 03-5427-1172
 e-mail: office@medievalstudies.jp
 http://www.medievalstudies.jp

